



創立1949年（昭和24年） 高松中学校は今年度で76周年を迎えました。

SDGs未来都市たかやま

本校の総合的な学習の時間の全体テーマは「SDGsの実現を目指す生徒の育成」です。校舎内にも17枚の大きなパネルが掲示されています。今年の夏休み期間に実施した2年生の夏季学園は、行先を岐阜県高山市に選びました。高山市は広い市域に広がる森や川、温泉などの豊かな自然、祭礼や古い街並みが残る歴史、合掌造りに代表される建築や家具作りの文化、伝統、匠の技など多彩な魅力をもち、2021年に「SDGs未来都市」として日本政府より選定された、「国際観光都市」です。実際に多くの国内外からの観光客でにぎわっていました。高山市では「SDGs パートナシップセンター」を設立し、登録された事業所や団体等と一緒に、地域課題の解決や新たな発想の創出を行っています。また、市民が SDGs の推進を自分ごととして捉えた情報発信「私なりのSDGs 宣言書」を広く募集し、ホームページ等で公表しています。地域、環境、経済をつないでうまく循環させるいろいろな取組を通して、持続可能な社会を形成していこうとする地盤ができていることを感じました。

生徒たちは、事前に「高山市の SDGs」というテーマで各自が課題を設定し、調べたことについて現地でのフィールドワークでその内容を深め、二日目の夜に学習発表会を実施して一人ひとりが発表、他の班と情報を共有しました。1年生の時から繰り返し行っているこの学習活動によって、課題を設定する力、インターネット等を駆使して複数の情報を精査しまとめる力、わかりやすく表現する力、他者の発表を聞き質問を返す力、それに的確に応答する力などの能力が向上しています。

生徒たちの生活している港区も、高山市と同じように国内外から多くの観光客の訪れる「国際観光都市」といえます。自分で調べ、実際に見て感じて体験したこと、他の人から教えてもらったことも含めて、『自分たちが住む街は、どのような姿が望ましいのだろうか？』という大きな問いの答えを、各自が自分なり考えとしてまとめ、自分の言葉で表現できるように成長していく姿を期待しています。



白川郷でのフィールドワーク(左)とホテルでの学習発表会(右)のようす

港区立高松中学校公式 X

学校生活のようすなどを公式 X にて発信しています。学校 HP の学校ブログと合わせてご覧ください。

★「すぐーる」について、保護者の皆様へお願い

学校からの保護者チャンネルに加え、PTA より配信する「高松中学校_PTA」チャンネルにも、ぜひ登録をお願いします。登録については、すでに配信されている、保護者連絡【PTA 役員より】をご覧ください。